

KYOTO MIC PROJECT オーディション開催概要

2026年4月

KYOTO MIC PROJECTは、文化芸術のプラットフォームである京都駅ビルを拠点に、音楽アーティストの成長と活躍の場を創出することを目的とした「次世代アーティスト支援プロジェクト」です。
このプロジェクトは、「オーディション」⇒「チャレンジライブ」⇒「評価」⇒「グランプリ大会」⇒「京都駅ビルでの大舞台」へと続く、明確なステップを備えた成長プログラムとして設計しています。

①公開オーディション (必須)

- MICに参加したい全員が最初に受ける入口
- ここでの合格者のみ次のステップへ進める

②チャレンジ期間 (京都駅前でのライブ演)

- オーディション合格者が駅前ライブに挑戦
- ここで試されるのは、「ライブパフォーマンス」「ファンとの関わり方」「継続性」等の総合力

③客観的評価

- 京都駅ビルとMIC事務局が指標に基づき客観的評価
「公式TIKTOK」再生数、反応
「ライブの観客数、盛り上がり」
「プロジェクトへの思いと継続性」

④グランプリ大会

- チャレンジの成果を踏まえ、基準をクリアしたアーティストをだけが進出



⑤SOUND SQUARE KYOTO

- 京都駅ビルが提供する大舞台への出演



1. スケジュール

2026年4月1日（水）～5月7日（木）**応募期間**

5月12日（火）**1次選考**(書類・音源選考) **合格通知**

5月30日（土）**2次選考**(対面選考)※詳細は4ページをご覧ください

6月1日（月） **合格通知**

6月3日（水）・4日（木）合格者向けオンライン**説明会**

※必ず出席をお願いいたします。出席できない場合は各自で動画を確認いただき、疑問点等は事務局へお問い合わせください。

6月12日（金）**活動開始**

2. 応募方法

応募フォームに必要事項記載の上、音源と共にお申し込みください。

URL : [KYOTO MIC PROJECT | オーディション一次選考応募フォーム](#)

申込み用QRコード



3. 参加費用

無料



4. 応募条件

- ・プロジェクトの趣旨に賛同し、参加を希望される方（個人・グループ不問）
- ・歌唱・楽器演奏が可能な方 ※カラオケ音源の使用は不可
- ・カバー曲での参加も可能
- ・定期的に京都駅前でのパフォーマンスが可能な方
- ・反社会的勢力に該当する方、またはその関係者の応募は固くお断りいたします
- ・年齢制限なし ※未成年の方は保護者同伴を必須とします

5. 選考等について

（1次選考）：書類選考、音源選考

（1次通過）：1次選考を通過された方には、事務局よりメールにて連絡をさせていただきます。

（2次選考）：京都駅ビル東広場にて、実際にパフォーマンスを披露いただきます。

（合格通知）：オーディション終了後、合格者にはメールにて連絡をさせていただきます。

【選考で重視するポイント】

- ・1次選考においては、プロジェクトへの思いや実現したいことなどの応募動機を重視します。
 - ・2次選考においては、技術力、パフォーマンスを重視します。
- ※選考結果の理由については個別にお答えできませんのであらかじめご了承ください

6. 当日参加できない場合

- ・1次選考を通過された場合、5月30日（土）のオーディションに参加できない方は、応募フォームにその旨を記載ください。
- ・救済措置等を適用する方については、理由等総合的に勘案した上で、別途救済措置方法を個別にご案内いたします。

7. 2次選考について

■会場

京都駅ビル 7F 東広場北ピロティー

■タイムスケジュール

12:30 集合 (集合場所：東広場北ピロティー)

12:40 当日の流れ等ご説明

13:00～18:00 パフォーマンス

※参加者数により前後する場合があります

※出演順は、お申し込み順となります

※パフォーマンス終了後にはご帰宅いただいても構いません

■搬入方法

京都劇場のエレベーターまたは京都駅ビル中央コンコースから東広場に繋がるエスカレーターをご利用ください。

■曲について

・カラオケ音源の使用は不可とします。

・演奏時間については、1名10分以内とします。※10分以内であれば曲数は問いません

※設営・撤去は含みません

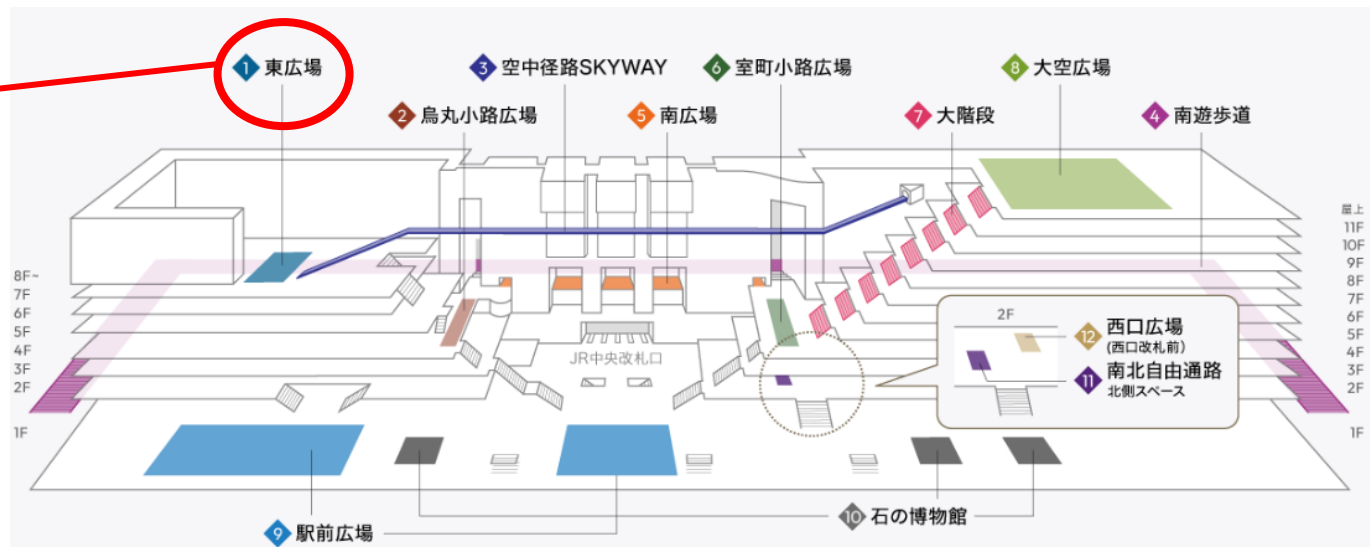
■注意事項

・リハーサルは行いませんが、簡単な音出し・音量確認は可能です。

・控室のご用意はございません。貴重品は各自で管理をお願いいたします。

・飲食物の持ち込みは可能です。東広場には「NIWA」というカフェもございますので、ぜひご利用ください。

・投げ銭は禁止です。



オーディション開催概要

■ 機材等

演奏で使用される機材は、各自持参ください。

なお、以下の機材については、備え付けておりますので、ご利用可能です。

(1) 会場に備え付けの機材

- ・PA、マイク、モニター

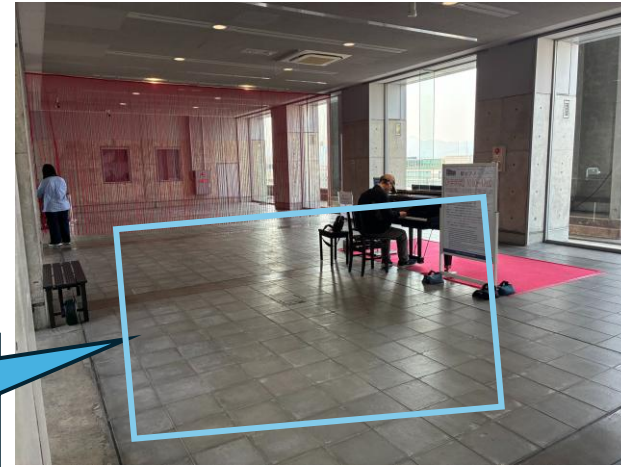
駅ピアノ(グランドピアノ)も利用可能です。

(2) 音量の基準

- ・駅前同様に80dB以下とします。

(3) 電源

電源使用可能です



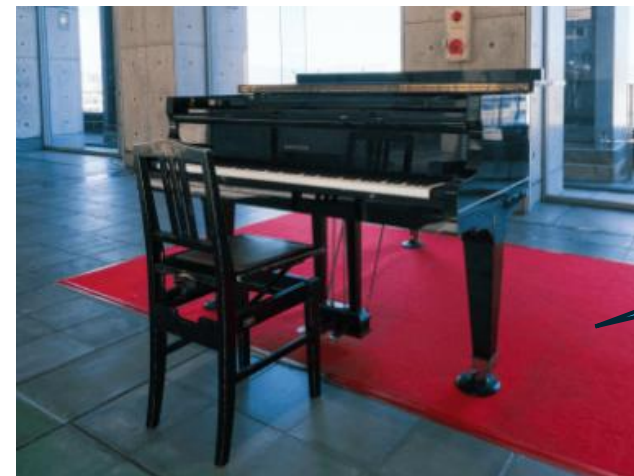
演奏可能エリア



会場イメージ

8. 問い合わせ窓口

事務局：kyotomicpj@nisshosha.co.jp



駅ピアノ
(当日使用可)

■(参考)駅前ライブ

■使用時間区分

月4回 毎週金曜日 (駅前広場の使用状況により別曜日に振り替えあり)

使用時間帯：

【1部】14：00-16：00

【2部】16：00-18：00

【3部】18：00-20：00

※1アーティスト最大2枠/月
※会場使用料なし

搬入・搬出、仕込み、片付けを上記時間内で実施してください。

■使用場所

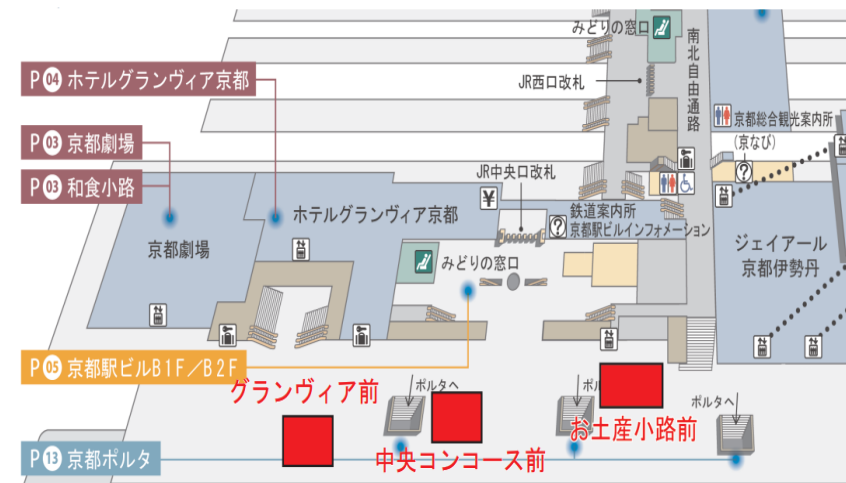
①おみやげ小路前 ②中央コンコース前

雨天時：ホテルグランヴィア前

■貸出備品 (事前予約制)

以下の備品は無償・事前予約制です。イベント申し込み時に公式LINEで貸出希望をお知らせください。※**先着順**

- ・ポータブル電源
- ・簡易照明
- ・カメラ三脚



【運営ルール】

■ 機材および搬入出について

- ・演奏、物販に必要な機材は全て持参してください。
また、必要機材の準備・搬入出は、各自の責任で行っていただきます。
- ・機材の搬入出に際して、会場へのお車の乗り入れはできません。お車でお越しの際は周辺駐車場をご利用ください。
- ・台車使用時は前後にスタッフを配置し、安全確保を徹底してください。

■ 運営スタッフ・誘導について

- ・出演時における円滑かつ安全な歩行者導線確保の観点から、最低1名運営スタッフの配置をお願いいたします。

(集客規模により増員が必要となる場合があります)

- ・複数アーティストの合同開催において出演者が他の出演者のスタッフを兼ねることが可能です。
※その場合、演奏中は必ずスタッフ業務を行ってください。
- ・公共空間につき、通行者の安全を最優先してください。
- ・聴衆が道を塞いでないか、点字ブロックを踏んでないかの確認を徹底してください。

■電源ルール

- ・延長コード・電源タップの持ち込み可 ※PSEマーク製品推奨
- ・配線は通路を横切らない
- ・濡れた手での抜き差し禁止・雨天時は電源利用中止
- ・破損・異臭・発熱等を感じたら直ちに使用を停止してスタッフへ報告

■騒音（音量）管理

- ・基準：マイクスタンド下で**80 dB**以下
- ・想定方法：指定機器でスタッフが巡回測定。
- ・基準値内となるよう音量調整
- ・基準超過が続く場合、中止いただくことがあります。

■雨天・荒天時の対応

- ・中止判断の目安（京都市に警報が発令）
- ・運営事務局が開催日前日17：00および当日10：00に公式LINEにて判断・周知
- ・小雨の対応：機材の防水対策を講じた上で実施可。ただし、安全確保が困難な場合は中止
- ・中止時の振替：可能な限り次回以降へ振替

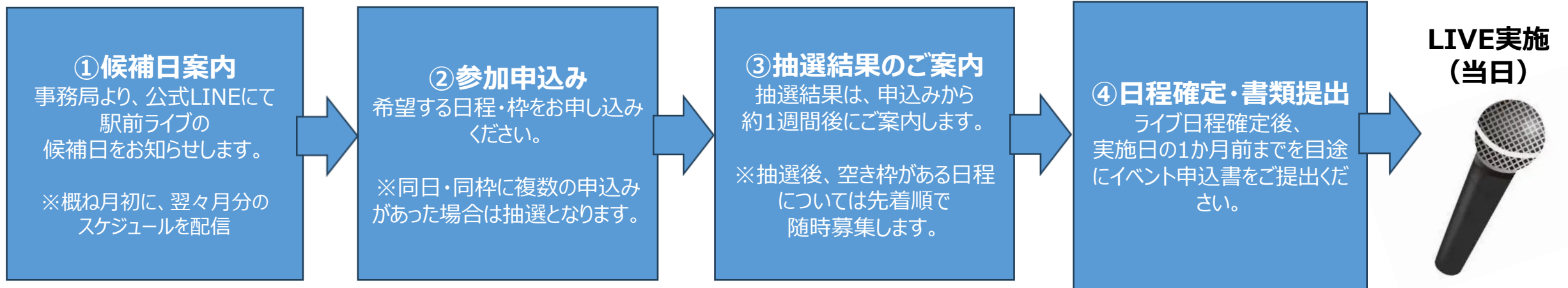


■(参考)駅前ライブ

■物品販売

- ・出演者の音楽活動に関する物品販売およびチラシ配布は可。
- ・物品販売名は、事前に「イベント申込書」に記入。

■当日までのスケジュール



※連絡等のやりとりは基本的に全て公式LINEにて行います。

※土日祝や大型連休を挟む場合、ご案内が前後する可能性があります。

■TikTokの映像について

公式LINEのメニューより、各項目をご入力の上、動画をご送付ください。
公式TikTokアカウントにて編集・投稿をさせていただきます。

【注意事項】

- ・縦位置での撮影をお願いいたします。
- ・iPhone：設定→一般→カメラ→1080HD/30fps、HDRビデオ機能OFFで撮影で高画質撮影が可能。
- ・編集後の映像確認は不可。

■アーティスト認定

- ・認定期間は、KYOTO MIC PROJECTの実施期間とする。
- ・以下場合、認定を取り消しとする。
 - 運営ルール等に違反した場合
 - 半年の間に1度も利用がなかった場合
 - その他、運営事務局がライセンスを取り消す必要があると認めた場合



■SNS等での発信について

プロジェクトに関連して、SNSやブログなどで情報発信をされる場合には、以下の点にご留意ください。

- 事実関係が確認されていない内容や、誤解を招く可能性のある表現については、一度立ち止まってご検討ください。
- 特定の個人や団体を断定的に評価・批判する表現については、公共空間を舞台とするプロジェクトの性質上、周囲への影響にもご配慮ください。
- もし疑問点や違和感、ご意見などがある場合は、公開の場に先立って、事務局へ直接お知らせいただくことも一つの選択肢としてご検討ください。

※率直な意見や問題提起そのものを否定するものではありません。